

リハビリテーション部

1 構 成 員

	平成23年3月31日現在
教授	0人
准教授	1人
講師(うち病院籍)	0人 (0人)
助教(うち病院籍)	1人 (0人)
助手(うち病院籍)	0人 (0人)
特任教員(特任教授、特任准教授、特任助教を含む)	0人
医員	2人
研修医	0人
特任研究員	0人
大学院学生(うち他講座から)	0人 (0人)
研究生	0人
外国人客員研究員	0人
技術職員(教務職員を含む)	0人
その他(技術補佐員等)	0人
合計	4人

2 教員の異動状況

美津島 隆(准教授) (H13.1.1～H15.10.31 助手、H15.11.1～現職)

山内 克哉(助教) (H16.3.1～現職)

3 研究業績

数字は小数2位まで。

	平成22年度
(1)原著論文数(うち邦文のもの)	4編 (3編)
そのインパクトファクターの合計	2.25
(2)論文形式のプロシーディングズ数	0編
(3)総説数(うち邦文のもの)	1編 (1編)
そのインパクトファクターの合計	0.00
(4)著書数(うち邦文のもの)	0編 (0編)
(5)症例報告数(うち邦文のもの)	2編 (2編)
そのインパクトファクターの合計	0.00

(1) 原著論文 (当該教室所属の者に下線)

A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

1. 近藤亮, 中村重敏, 吉倉孝則, 入澤寛, 山内克哉, 美津島隆, 星野裕信, 山崎薫, 松岡文三

人工股関節全置換術における術後筋力回復過程の検討 中臀筋筋力回復を重視した訓練を実施した結果 Hip Joint(0389-3634)36 巻 Suppl. Page171-175 2010.

2. 吉倉孝則, 美津島隆, 近藤亮, 長島正明, 入澤寛, 山内克哉, 松岡文三, 高橋正哲
当院における前十字靭帯再建術後の筋力回復の違い 年齢による比較
東海スポーツ傷害研究会会誌 28 巻 Page61-64 2010.

インパクトファクターの小計 [0.00]

C. 筆頭著者が浜松医科大学以外の教室に所属し, 共著者が当該教室に所属していたもの

1. Longitudinal changes in physical capacity over 20 years in athletes with spinal cord injury.
Shiba S, Okawa H, Uenishi H, Koike Y, Yamauchi K, Asayama K, Nakamura T, Tajima F.
Arch Phys Med Rehabil. 2010 Aug;91(8):1262-6.
2. 松岡文三, 大川裕行, 中村重敏, 近藤亮, 吉倉孝則, 山内克哉, 入澤寛, 美津島隆, 山崎薫,
星野裕信 人工股関節全置換術後患者における立位重心偏移の経時的変化の検討
Hip Joint(0389-3634)36 巻 Suppl. Page121-123 2010.

インパクトファクターの小計 [2.254]

(3) 総 説

B. 筆頭著者が浜松医科大学の他教室に所属し, 共著者が当該教室に所属していたもの (学内の共同研究)

1. 田島文博, 古澤一成, 中村太郎, 大隈秀信, 梅津祐一, 井手睦, 美津島隆, 上田まり, 中村健,
河津隆三, 荒川英樹, 伊藤倫之, 山中緑, 幸田剣, 後藤正樹, 佐々木裕介, 神埜奈美, 河崎
敬, 梅本安則, 下松智哉, 坂野元彦, 上西啓裕, 大川裕行, 浅山滉
障害者スポーツ医学の最先端 残存骨格筋は内分泌器官である
The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine 47 巻 5 号 Page304-309 2010

インパクトファクターの小計 [0.00]

(5) 症例報告

A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

1. 近藤亮, 中村重敏, 入澤寛, 山内克哉, 美津島隆, 赤嶺壮一, 杉山憲嗣, 松岡文三
パーキンソン病に対し両側視床下核脳深部刺激術を施行した症例 自律神経活動の推移
国立大学法人リハビリテーションコ・メディカル学術大会誌 31 巻 Page23-26 2010.

インパクトファクターの小計 [0.00]

C. 筆頭著者が浜松医科大学以外の教室に所属し, 共著者が当該教室に所属していたもの

1. 佐々木嘉光, 北川恵里, 山口ゆき, 美津島隆
重症熱中症後に小脳失調と Cerebellar cognitive affective syndrome を来した症例に対するリ

4 特許等の出願状況

	平成22年度
特許取得数(出願中含む)	0件

5 医学研究費取得状況

	平成22年度
(1)文部科学省科学研究費	0件 (0万円)
(2)厚生科学研究費	0件 (0万円)
(3)他政府機関による研究助成	0件 (0万円)
(4)財団助成金	0件 (0万円)
(5)受託研究または共同研究	1件 (20万円)
(6)奨学寄附金その他(民間より)	0件 (0万円)

(5) 受託研究または共同研究

7 学会活動

	国際学会	国内学会
(1)特別講演・招待講演回数	0件	0件
(2)シンポジウム発表数	0件	0件
(3)学会座長回数	0件	1件
(4)学会開催回数	0件	0件
(5)学会役員等回数	0件	5件
(6)一般演題発表数	0件	

(2) 国内学会の開催・参加

4) 座長をした学会名

日本リハビリテーション医学会

(3) 役職についている国際・国内学会名とその役割

日本リハビリテーション学会 評議員

日本脊髄障害医学会 評議員

日本義肢装具学会 評議員 会則検討委員会委員長

日本障害者スポーツ学会 監事

日本リハビリテーションネットワーク研究会 理事

8 学術雑誌の編集への貢献

	国内	外国
学術雑誌編集数(レフリー数は除く)	0件	0件

(3) 国内外の英文雑誌のレフリー

2回：「Journal of Orthopaedic Science」(Japan) reviewer

9 共同研究の実施状況

	平成22年度
(1) 国際共同研究	0件
(2) 国内共同研究	0件
(3) 学内共同研究	0件

10 産学共同研究

	平成22年度
産学共同研究	1件

1. 流体制御による体圧分散マットレスの開発と事業化

機関：浜松医科大学、静岡大学工学部、(株) ソフトブレン工業